

地形・地質

伊勢平野は、養老・鈴鹿・布引および高見山地と伊勢湾の間にある南北に細長い平野です。地形は、鮮新世の奄芸層群よりなる丘陵地と洪積台地・沖積低地により構成されています。

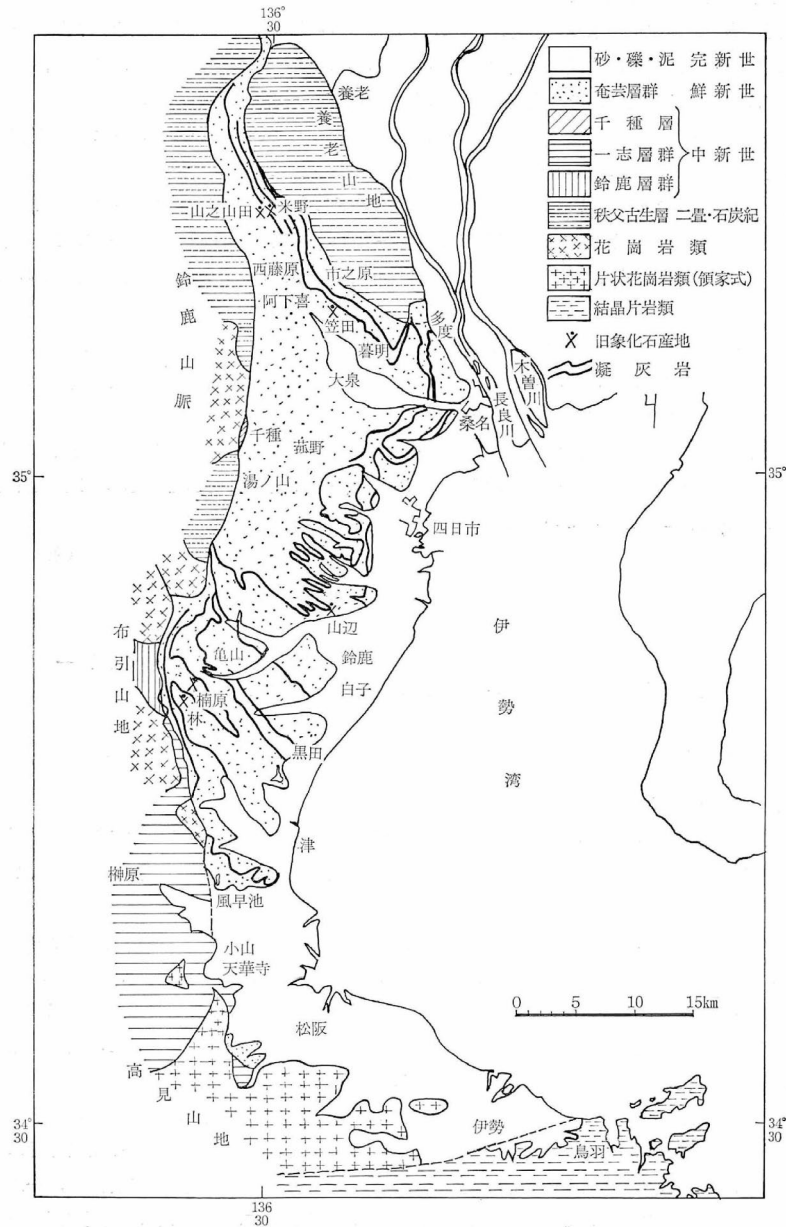
伊勢平野の地質層序と地下水の関係

区分		地域		平野地表		臨海平野地下	地下水の賦存機構
		北伊勢地方	中・南伊勢地方				
第四紀	完新世	沖積層	富田層 四日市港層	浜層		上部砂層US 上部粘土層UC	○
	更新世	後期	低位段丘群	低位段丘礫層	小森礫層		○
		中期	中位段丘群	中位段丘礫層 御館層	高茶屋礫層 久居層	下部砂礫層LS 下部粘土層LC	● ○
		前期	高位段丘群	高位段丘礫層 蓮花寺累層	諸戸山礫層 羽野礫層 見当山累層		○
第三紀	鮮新世	丘陵地	奄芸層群	奄芸層群	奄芸層群		●
	中新世	丘陵地	千種層	一志層群 鈴鹿層群		(水文学的基盤)	
先第三紀		山地	古生層	領家変成岩類 三波川変成岩類			

○ 不圧地下水 ● 被圧地下水

地下水

被圧地下水は奄芸層群と臨海平野の埋没洪積層中に、不圧地下水は各段丘堆積物と沖積層中に主として賦存しています。また、段丘礫層中の地下水を素掘りの長いトンネルで地表にみちびいてくる「マンボ」と呼ばれる地下水利用施設があります。



伊勢平野の地質概略図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）